

【材料化学関係】
(高分子, 材料化学)

- [F] 2404-1pm-01 MOF ナノ細孔からのAFM フィッシングによる高分子一本鎖構造解析 (東大院工) 河野悠生 氏
- [F] 2404-4pm-05 ビニルポロン酸誘導体の立体特異的ラジカル重合による立体規則性 PVA の自在合成 (京大院工) 鈴木宏史 氏
- [F] 2501-1pm-04 分解可能な新規親水性高分子 *N*-メチル化ナイロンライブラリ (北大院理) 菅野明梨 氏
- [F] 2501-1pm-05 ピレニルケイ素架橋における C-Si 結合開裂に基づく光・酸協働反応性ポリマーネットワーク材料の開発 (東大院総合文化) 川野勇太郎 氏
- [F] 2501-2pm-04 設計可能なセロオリゴ糖集合体を固相担体として用いる抗 PEG 抗体アッセイ (科学大院物質理工) 杉浦 開 氏

[G] 3401-2pm-02 空間選択的光重合過程における液晶性ブロック共重合体の分子配向とナノ構造形成 (科学大院物質理工) 高橋海采 氏

[G] 3401-2pm-03 マルチスケール疲労計測による高分子フィルムの湾曲破壊プロセスの可視化 (科学大院物質理工) 岸本勇勝 氏

【エネルギー関係ほか】

(触媒, エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学, 資源利用化学・環境・グリーンケミストリー)

[C] C404-3am-04 高活性・高耐久酸素還元反応特性を有する白金-ガドリニウム合金ナノ粒子電極触媒の調製 (名大院理) 森山拓海 氏

[C] C404-3am-07 カーボン担持 $\text{Au}_n(\text{SC}_2\text{H}_4\text{Ph})_m$ ($n=25, 144, 329$) 触媒: β -アミノケトンの脱水素反応におけるサイズ効果の評価 (東大院理) 坂本光翼 氏

第 105 春季年会「イノベーション共創講演賞」表彰

産学交流委員会

日本化学会産学交流委員会では、1996 年度開催の第 72 春季年会から若い世代の講演発表者の研究活動の奨励を目的として「講演奨励賞」を、2008 年度からは「優秀講演賞 (産業)」と改称して講演発表者を顕彰してきました。2012 年度からは、対象をアドバンス・テクノロジー・プログラム (ATP) で実施される ATP ポスター (2020 年度からイノベーション共創プログラム (CIP) ポスター) に限定して、審査・選考、表彰を行ってまいりました。今年度からは「イノベーション共創講演賞」に名称を変更し、第 105 春季年会にて審査・選考を行いました。

この「イノベーション共創講演賞」は、「産業に対する寄与が期待される基礎的または応用的な概念、アイデア、実験手法、実験結果などについての発表であり、発表者の研究に対する主体性や貢献度が優れ、かつ今後の研究活動の一層の発展の可能性を有すると期待されるもの」に対して会長名で表彰するものです。

3 月 26 日 (水) ~ 29 日 (土) に関西大学千里山キャンパスにて開催された第 105 春季年会では、審査希望のあった研究者の講演を対象に産業界の審査員が審査しました (今年度より年齢制限を廃止)。CIP 企画小委員会および産学交流委員会による厳正な選考の結果、申請のあった 63 件の中から今年度の受賞者として下記の 3 名が選出されました。高い評価を得て表彰に値すると選考された受賞者には、その栄誉をたたえ、さらに一層の研鑽を積まれますことを期待して、所属機関長を経由して表彰状をお届けしました。

イノベーション共創講演賞 受賞者一覧

【新素材・材料】

- ・安藤 翔太 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科・特任助教)
[PB]-1vn-43 「航空機用炭素繊維複合材料への応用を志向した高耐久性・リサイクル性・再生形成を持つ資源循環型ポリロタキサン配合エポキシ樹脂の開発」
- ・小林 裕一郎 (大阪大学 大学院理学研究科・助教)
[PB]-1vn-32 「廃棄硫黄を用いた高機能ポリマー材料の創製」

【医療・ヘルスケア・バイオテクノロジー】

- ・森屋 亮平 (北里大学 理学部・講師)
[PB]-1vn-54 「生物発光イメージングの高感度化を実現する高輝度生物発光基質 AkaSuke の開発」

北海道支部支部長賞受賞者

北海道支部

北海道支部では支部活性化と化学の奨励を目的に、平成 3 年より北海道内高専生の成績優秀者を対象に「支部賞」、平成 15 年度より支部で活躍する若手研究者の研究活動を奨励するための「日本化学会北海道支部研究奨励賞」と北海道内の高校生化学系クラブ活動を奨励するための「日本化学会北海道支部研究奨励賞 (高校生活動の部)」, また平成 18 年度より支部研究発表会にて優秀な発表を行った日本化学会学生会員を対象に「北海道支部優秀講演賞・優秀ポスター賞」の計 4 賞を制定し、毎年顕彰しております。さらに平成 20 年度より「化学グランプリ北海道支部長賞」を制定し、全国化